

令和5年度 年間指導計画

教科	1年音楽	担当	煙山 真由美
----	------	----	--------

1【教科の目標】

音楽表現や鑑賞の授業を通して知覚と感受の関係を深め、音楽のよさや美しさを味わう力を養う。

2【1年音楽 年間指導計画】

学期	月	単元・題材	時数	学習活動
1学期	4	○オリエンテーション	4	・音楽の授業の流れや持ち物、評価の仕方等について知る。 ・修礼の練習をする。
		○鑑賞「春」/ヴィヴァルディ作曲		・曲想の変化を感じ取り、音楽の特徴と関係付けてよさや美しさを味わわせる。
	5	○校歌を覚えよう ○歌唱の基礎を学ぼう	14	・校歌を正しいリズムや音程で歌う。 ・校歌の楽譜に書かれた様々な記号について理解を深める。
	6	○自分の声域を知ろう ・合唱コンクール課題曲、自由曲 ・復興ソング「仲間とともに」 ○パートの音や役割を理解して歌おう		・歌う時にふさわしい姿勢や発声について理解し、実践する。 ・自分の声域を知り、ふさわしいパートで練習を行う。
	7	○歌詞の内容や記号の意味を理解し、表現豊かに合唱しよう		・パートの役割や、旋律の重なりの違いを理解し、感じ取って合唱する。
8 9	○楽譜の仕組みを知ろう① ○小テスト	3	・反復記号の仕組みについて理解をする。 ・音符や休符の種類やその意味について理解をする。 ・これまでの学習の確認をする。	
2学期	10 11	○器楽(箏)の演奏	8	・弦楽器の音色を味わい、正しい奏法で演奏する。 ・表現の工夫を自分なりに考えて演奏をする。
	12	○楽譜の仕組みを知ろう②	4	・楽譜に書かれた様々な記号や音符、休符の種類について学ぶ。
	1	○鑑賞 歌曲「魔王」 /シューベルト作曲	4	・歌曲の仕組みを知り、詩と曲の関わりに気付く。
	2 3	○小テスト ○創作「リズム譜の作成」 ○自分の声域を知ろう ・次年度課題曲 ○1年間のまとめ	8	・これまでの学習の確認をする。 ・4分の4拍子のリズム譜を作成する。 ・曲の構成(反復や変化)に基づいて音をあてはめる。 ・作曲の工夫を説明し、互いの作品を聴き合う。 ・歌唱をするときに必要な姿勢、呼吸、発声について確認し、実践する。 ・自分の声域を知り、声部にふさわしい発声で歌う。

3【音楽の学習について】

- ① 音楽科は定期テストを実施しません。評価は実技テスト、小テスト、提出物の記入状況、授業の取組の様子、準備物の確認などを総合して行います。
- ② 表現活動においては、板書ではなく、口頭での指導が主となります。楽譜や教科書に自主的にメモをとるよう心掛けてください。

令和5年度 年間指導計画

教科	2年音楽	担当	煙山 真由美
----	------	----	--------

1【教科の目標】

音楽表現や鑑賞の授業を通して知覚と感受の関係を深め、音楽のよさや美しさを味わう力を養う。

2【2年音楽 年間指導計画】

学期	月	単元・題材	時数	学習活動
1学期	4	○オリエンテーション ○歌唱の基礎を学ぼう	11	<ul style="list-style-type: none"> ・歌う時にふさわしい姿勢や発声について理解し、実践する。 ・自分の声域を知り、ふさわしいパートで練習を行う。
	5	○自分の声域を知ろう ・合唱コンクール課題曲・自由曲 ・復興ソング「仲間とともに」		
	6	○パートの音や役割を理解して歌おう		
	7	○歌詞の内容や記号の意味を理解し、表現豊かに合唱しよう		
	8	・鑑賞 「運命」 /ベートーヴェン作曲		
2学期	9			
	10	○楽譜の仕組みを知ろう	7	<ul style="list-style-type: none"> ・楽譜の仕組みについて理解を深める。 ・弦楽器の音色を味わい、正しい奏法で演奏する。 ・表現の工夫を自分なりに考えて演奏する。
	11	○器楽(箏)の演奏		
	12	・鑑賞 歌舞伎「勧進帳」 歌曲「アイダ」	4	<ul style="list-style-type: none"> ・同時期に作られた日本の伝統音楽と海外の音楽を鑑賞し、その特徴や歴史的背景について理解する。 ・それぞれのよさについて自分なりに考えをまとめ発表し合う。
	1	○創作 「歌詞にふさわしい旋律を作ろう」	3	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉の抑揚にふさわしい音の流れを考える。 ・音を当てはめ、旋律を作成する。 ・工夫点を説明し、互いの作品を聴き合う。
2	○自分の声域を知ろう ・次年度課題曲	6	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の声域を知り、声部にふさわしい発声で歌う。 	
3	○1年間のまとめ			<ul style="list-style-type: none"> ・これまでに学習した内容を振り返り、理解を定着させる。

3【音楽の学習について】

- ① 音楽科は定期テストを実施しません。評価は実技テスト、小テスト、提出物の記入状況、授業の取組の様子、準備物の確認などを総合して行います。
- ② 表現活動においては、板書ではなく、口頭での指導が主となります。楽譜や教科書に自主的にメモをとるよう心掛けてください。

令和5年度 年間指導計画

教科	3年音楽	担当	煙山 真由美
----	------	----	--------

1【教科の目標】

音楽表現や鑑賞の授業を通して知覚と感受の関係を深め、音楽のよさや美しさを味わう力を養う。

2【3年音楽 年間指導計画】

学 期	月	単元・題材	時数	学 習 活 動
1学期	4	○オリエンテーション ○歌唱の基礎を学ぼう	12	<ul style="list-style-type: none"> ・歌う時にふさわしい姿勢や発声について理解し、実践する。 ・自分の声域を知り、ふさわしいパートで練習を行う。 ・声部の役割や全体の響きを感じ取り、表現を工夫しながら合唱をする。
	5	○自分の声域を知ろう ・合唱コンクール課題曲・自由曲 ・復興ソング「仲間とともに」		
	6	○パートの音や役割を理解して歌おう		
	7	○歌詞の内容や記号の意味を理解し、表現豊かに合唱しよう		
	8	・鑑賞「ブルタバ(モルダウ) /スメタナ作曲		
2学期	9			
	10	○楽譜の仕組みを知ろう	7	<ul style="list-style-type: none"> ・楽譜の仕組みについて理解を深める。 ・弦楽器の音色を味わい、正しい奏法で演奏する。 ・表現の工夫を自分なりに考えて演奏する。
	11	○器楽(箏)の演奏		
	12	○創作 「歌詞にふさわしい旋律を作ろう」	3	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉の抑揚にふさわしい音の流れを考える。 ・音を当てはめ、旋律を作成する。 ・工夫点を説明し、互いの作品を聴き合う。
	1	・鑑賞「展覧会の絵」「ボレロ」	4	<ul style="list-style-type: none"> ・絵画と音楽の関わりを知る ・歴史的背景を知り、作者が曲に込めた思いを感じ取ってよさや美しさを味わって聴く。 ・曲の特徴を知り、その雰囲気を感じ取って鑑賞する。
2	○歌唱の基本を振り返ろう ・君が代	5	<ul style="list-style-type: none"> ・歌唱をするときに必要な姿勢、呼吸、発声について確認し、実践する。 ・君が代の歌詞の意味や歴史的背景について理解を深める。 ・旋律のまとまりを意識し、情景を想像しながら歌う。 	
3	・校歌 ・卒業式曲			

3【音楽の学習について】

- ① 音楽科は定期テストを実施しません。評価は実技テスト、小テスト、提出物の記入状況、授業の取組の様子、準備物の確認などを総合して行います。
- ② 表現活動においては、板書ではなく、口頭での指導が主となります。楽譜や教科書に自主的にメモをとるよう心掛けてください。